

来年度の五月祭について

～アイデア提供のお願い～

2011/03/02

環境学科内定生の皆様

試験お疲れ様です。環境学科3年（新4年）の鈴木克明です。はじめまして。4月以降嫌でも顔を見ると思いますが、とりあえず今回は書面にて失礼します。

大抵の人は環境学科が五月祭で展示をしているのを知っていると思いますが、今年も展示をやろうと考えています。

僕らは去年、新3年として五月祭にかかわったわけですが、今思うと不満だったのが

「展示内容をすべて先輩が決めていた」

ことでした。せっかく働くなら自分のやりたいことをやったほうがいいだろうと思っていただけです。今回はその反省を活かして、テーマ決めの時点から新3年の意見を積極的に取り入れていくつもりです。そこでみなさんに

・大枠のテーマ

・具体的な展示についてのアイデア

というのを考えてもらいたいと思っています。

何かしら思いついた人は、僕の学部アカウント

s102808@mail.ecc.u.tokyo.ac.jp

に連絡をください。

顔も知らない人に連絡するのに抵抗がある場合は、森里君を経由して伝えて下さい。

2年生で話し合っ、適当に意見をまとめて僕に送りつけるという手もあります。

※文面は適当で構いません。例えば

=====

環境学科2年の〇〇です。

五月祭ですが、クイズをやるのはどうでしょうか。

=====

こんなかんじの大雑把な提案で十分です。

参考までに、昨日3年が行ったミーティングで出たアイデア集のようなものを次ページに載せておきました。これを基に発想を膨らませてもいいですし、全く違う方向性のイベント案があってもいいと思います。見ればわかりますが、本当にまだなにも決まっていない（決めていない）ので、どんなに些細なことでもアイデアとして採用される余地があります。いずれにしろ、年度が変わらないうちにアイデアを出しきって、4月の巡検の頃までに

「テーマ」「展示内容」

この二つを決めてしまおうと思っています。

もちろん決定の場面に新3年生が関わってくれば大変うれしいです（いつ決めるか等については追って連絡）。

というわけで、試験後で頭脳を解放したいとは思いますが、暇つぶしにちょっと考えてみてください。

何か質問などがあったら、上記アドレスまでお気軽にどうぞ。

東京大学理学部地球惑星環境学科

五月祭責任者

鈴木 克明

2011/03/01 五月祭にかんするブレスト参考資料

Brainstorming 4 原則：結論厳禁・自由奔放・質より量・結合改善

※太字は議事録

○去年の反省点と不満だった点

- ・テーマ決めに新3年が実質的に関われなかった
- ・集金が強制的かつ、比較的高額だった
- ・わけがわからないうちに原稿書き等の仕事を割り振られた（各人のモチベーションに関わらず）
- ・五月祭をやる動機が謎だった。
- ・展示の数多すぎた。→それぞれの内容が薄い。

○あまり興味を感じなかった展示

遺伝子抽出、ハビタブルゾーンのプログラム、熱塩循環模型

○大卒のテーマ

- ・ Earthenv Cafe
- ・「生命誕生以前」「生命誕生以後」「未来」
参考：去年のテーマは「水」
- ・「動く地球」「地学」
- ・そもそも五月祭の展示は啓蒙的な意味合いが強い。

○やりたいかもしれない実験、展示、販売など

- ・ビールと枝豆販売
- ・マグカップ等販売
- ・販売で打ち上げが出来る程度の利益を生みたい
- ・アイソスタシー模型←ポスターで重力異常の説明
- ・化石発掘体験←子供に人気がある

ウエグナー大陸移動説（化石分布の傍証）との関連付け

- ・飲食物扱いは面倒。
- ・ハワイネタ：プレート移動→浸食→アスペリティの一連の模型（ベルトコンベア）
- ・フリースペースでの語り合い cf. オープンキャンパス
お菓子。テーブルに話題作りのためのポスター、写真などをばらまいておく
- ・+いくつかの実験
- ・ハワイのポスター、動画、スライドショー
- ・火山模型
- ・展示に人手は要らない。30分に一回程度の説明
- ・炭素循環の可視化（ポスター）
- ・地球は使わせてもらう。

次回：とりあえず 3/15 の結晶学実習後でどうでしょう。←二年生からの案が出次第適宜連絡。

巡検前に一度集まったほうがよさそう。

○二年生との接触

- ・まだ展示内容を確定させない。
- ・3/2 の4限に4学期最後？の試験。
複数名顔出したいけど無理。
- ・鈴木克と面識ある2年生がほとんどいない。
→森里君（2年）にたのんでメール流してもらおう。
森里君に案集積→鈴木経由で3年にフィードバック。